

西東京市立東伏見小学校

校長 中嶋 太

西東京市東伏見6-1-28

Tel 042-463-4517

かけはし



学校HP

「したのや縄文の里」

校長 中嶋 太

「弓矢でイノシシやシカを狩りに出かけていたとき、犬もつれて行った。○か×か？ 正解は、○です。」

「弓矢で狩りをしていたが、ムラとムラの戦いにも弓矢を使っていた。○か×か？ 正解は、×です。」

これは、10月5日（日）の「したのや縄文の里 秋まつり」で、5年生の「下野谷PR大使」の皆さんが発表したクイズの問題です。この日は日曜日でしたから、有志8人だけの取組でした。小さなお子さんからお年寄りまで、たくさんの方をお客さんに、PR活動に奮闘しました。

5年生は、総合的な学習の時間を使って、1学期から「下野谷PR大使」の活動に取り組んでいます。下野谷遺跡について、市役所の方から話を聞いたり、インターネットで調べたりして、縄文時代の暮らしや下野谷遺跡の歴史などについて学んできました。そして、プレゼンテーションやクイズなどを通して、調べたことを発表しています。

本校は、下野谷遺跡公園から徒歩1分の好立地にあります。下野谷遺跡のパフレットでは、本校は下野谷遺跡の一部になっています。このような環境から、全ての学年で、下野谷遺跡を題材とした学習を進めています。以下は、その概要です。そうした学習の多くで、地域学習推進課文化財係の皆さんにご支援をいただき、本物の教材やVRなどのハイテク機器を活用した学びを提供してもらっています。

全校	「縄文体操」（運動会）
1年	「したのやオリエンテーリング」（生活科見学）、「はじめましてのしたのや（どんぐりアート）」（生活科）
2年	「したのやかるた」（生活科）
3年	「したのや縄文音頭」（運動会）、昔の道具調べ（社会、総合的な学習の時間）
4年	「VR 下野谷縄文ミュージアム」（総合的な学習の時間）
5年	「下野谷PR大使になろう」（総合的な学習の時間）
6年	「縄文のむらから古墳のくにへ」（社会）、「フシミ式縄文土器」（図工）

今年は、下野谷遺跡が、国史跡指定を受けてから10年の節目の年に当たります。学校運営協議会委員の早乙女 勇一さんが中心となって、今年、「したのや縄文音頭」が新しく誕生しました。作曲は、本校音楽専科の林 奈央子教諭が担いました。10月28日（火）の運動会では、3年生が演技種目として披露させていただきました。また、5年生有志が、12月21日（日）、「下野谷遺跡国史跡指定10周年記念シンポジウム したのや縄文の里をみらいにつなぐ」に参加し、学びの一部を発表します。申込不要、入場無料です。可能な方は、タクトホールこもれば GRAFARE ホールへお越しください。さらに、地域学校協働活動「ふしみっこ応援団」の取組として、12月26日（金）に「したのや教室2025」を行います。今年度は、「火おこし体験」をします。参加したいお子さんは、申し込んでください。

下野谷遺跡のパフレットによれば、本校のある空間は、縄文時代、湿地帯だったようです。四方を丘に囲まれ、石神井川の豊かな恵み溢れる水辺だったのかもしれない。目をつむれば、「しーた」と「の一や」のようなかわいらしい子どもたちが、元気に駆け回っていた姿が映ります。

★12月 生活目標 手洗い、うがいをしよう

朝晩の冷え込みがぐんと強くなり、体調管理が難しい季節になってきました。熱や咽頭痛など、風邪による欠席者も出てきています。学校では、休み時間後や給食準備中には、特に手洗い・うがいをしっかりとるように声掛けをしています。生活指導部

